



公益財団法人福島県スポーツ振興基金助成事業

(公財)日本レクリエーション協会公認レクリエーション・インストラクター養成のための講習会 (承認番号07-23-13)



絆づくりに役立つ



みんなを元気にする



# きっと見つかる 福島市 本当の自分 レクリエーション・ カレッジ2024

1日だけの  
単発受講や  
有資格者の  
フォローアップ  
受講も可能

## 参加者募集

この講習会は、レクリエーションを学ぼうと考えている「あなた」が実際にレクリエーションを学んで現場に立った時、あなたの目の前にいる「参加者の『笑顔』」のために役立つ「実践力」を身に付けていただくために開催します。

介護予防に役立つ

会場

福島市中央学習センター(予定) ほか

開催日  
(予定)

令和6年2月18日~6月30日 全8回



生きがいを創る



主催 特定非営利活動法人 福島市レクリエーション協会  
共催 特定非営利活動法人 福島県レクリエーション協会  
後援 福島市



Sport in Life

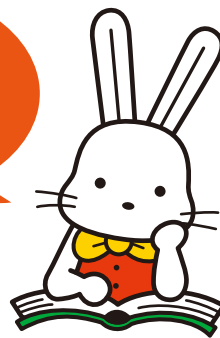
# 福島市レクリエーション・カレッジ2024

## 募集要項

### 参加者および予定人数

- ① 地域サロンなどで介護予防に関係する方
- ② 地域・職域などのレクリエーション活動担当者
- ③ 保育士・幼稚園教諭ほか教員等の教育関係者
- ④ 社会教育施設等の職員、行政関係者
- ⑤ 子どもや子育てに関係する方
- ⑥ 地域・福祉などの領域でレクリエーションボランティアをめざす方
- ⑦ その他レクリエーションに関心のある方、どなたでも

楽しさを創り、  
実技をとおして  
楽しさを伝える人を  
目指そう！



以上の方々のうち、**レクリエーション・インストラクターの資格を取得し、誰かの「笑顔」のために役立ちたい**という意思を持つ高校生以上の年齢の方、また、少しでもレクリエーションに興味があり、レクリエーションの楽しさを体験したいと考えている方 **予定人数20名(先着順)**

日程およびプログラム 右表のとおり

### 講師・スタッフ

中級、準上級、上級レクリエーション・インストラクター  
レクリエーション・コーディネーター  
福祉レクリエーション・ワーカー ほか

### 会場

福島市中央学習センター(福島市松木町1-7) ほか

### 携行品

筆記用具、昼食、運動しやすい服装、上履き、参加費、マイカップ ほか

### 参加費(会費)

1回 2,500円 8回合計 20,000円 \*学習日の都度納入いただきます。  
別にテキスト代・資料代として  
2,200円を初回に納入いただきます。

### 申込み、問合せ先

申し込み様式の内容を明記し、Eメール、郵便、FAXなどの方法で**2月9日(金)**までに下記へお申し込みください。

特定非営利活動法人 **福島市レクリエーション協会**

E-mail : [info.f@fuku-rec.net](mailto:info.f@fuku-rec.net)

〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5

福島県青少年会館 (福島県レクリエーション協会内)

TEL : **024-544-1886** FAX : **024-572-7800**

HP : <https://city-fukushima.recsite.jp/>



### その他

興味のある回だけの1日受講もOKですのでご相談ください。  
講習中の事故・ケガなどについては傷害保険の範囲内で対応します。



# 福島市レクリエーション・カレッジ2024 日程及びプログラム

期日・時間	9:30~11:00	11:00~12:30	13:30~15:00	15:00~16:30	
1 2月18日(日) 開講式	アイスブレーキングの体験 はじめましてよろしく	参加者の「楽しい」を引き出す支援技術	「できた！」の積み重ねを活かすハードル設定の理解	ホームルーム	
2 3月3日(日)	ゲームの世界を極めよう	音楽レクを極めよう	踊りの世界を極めよう	ホームルーム 理論学習ガイダンス1	
3 3月17日(日)	ゲームの世界を極めよう	音楽レクを極めよう	踊りの世界を極めよう	「できた！」を引き出すアレンジ法	
4 4月7日(日)	ホスピタリティ・トレーニング 「来てよかった。」を聞くために	ホスピタリティ・トレーニング はじめよう ボディートーク	素材を知り素材を活かす展開法 CSSプロセスの理解	ハードル設定とCSSプロセスの一体的活用法	
5 4月21日(日)	福島市レクおすすめ素材 ウォークラリーを極めよう		もしもを防ぐ備えと対応	ホームルーム 理論学習ガイダンス2	
6 5月12日(日)	介護・福祉現場のモデルプログラム	子ども・子育て現場のモデルプログラム	盛り上がるプログラムの進め方	ウケる素材とプログラム1	
7 6月9日(日)	ウケる素材とプログラム2	状況にあわせたレクリエーションプログラム	ねらいにあわせたレクリエーションプログラム	ホームルーム 申請手続きについて	
8 6月30日(日)	プログラム実施の記録と反省評価	レクリエーション支援プログラムの実施 広げよう笑顔！ 伝えよう感動！			閉講式

本講習に加え、理論学習（9時間分）の通信学習課題をクリアすることで資格取得ができます。  
理論学習、通信学習課題についてはホームルームの中の理論学習ガイダンスで詳しく解説します。

- ・有資格者のフォローアップとしての受講もできます。
- ・1日だけの単発受講も可能です。
- ・すべての連絡はEメールで行います。

## 福島市レクリエーション協会からのメッセージ

この講習会は、「レクリエーションの楽しさと素晴らしさを多くの人々に伝え、誰かの喜びのためにはたらこう」という意思を持つ人々を参加者として開催しています。

介護予防や認知症予防、子どもの体力向上などに役立つレクリエーション実技の進め方や、日常生活における人間関係の潤滑剤になるようなコミュニケーション・ワークなど、レクリエーションとその基礎にあるものを、一つひとつ学習していただくことができます。

レクリエーション実技の「ネタ」だけならば、他の実技講習会やインターネットからでも学ぶことができます。実技の「ネタ」の奥に隠されている「進め方のコツ」「コミュニケーションのポイント」を身に付けようという、決心と覚悟を持ったあなたのご参加をお待ちしています。

## インフォメーション

- この講習会は、公益財団法人日本レクリエーション協会が公認する「レクリエーション・インストラクター」を養成するカリキュラムにそって開催される講習会です。実技・演習等をとおしてレクリエーションの基本的な事柄から学び、**さまざまな現場でそれぞれに応用できる「実践力」**を養うことができます。
- レクリエーション・インストラクターの資格を申請する方は、本講習会の全日程を履修するだけでなく、理論学習に該当する通信課題をクリアすることに加え、実際の現場に参加して、レクリエーションの指導・支援を体験する「現場実習」を修了し、所定のレポートを作成することが必要です。
- 本講習会を履修し、理論学習、現場実習やレポート作成等、所定の要件を満たした方は、公益財団法人日本レクリエーション協会に対して、「レクリエーション・インストラクター」の資格を申請することができます。ただし、資格を申請する際には、別途経費がかかります。
- 一部日程が合わず履修できない時は、他の講習会での履修や補講の日程をご案内しますので、お気軽にご相談ください。
- すでに、「学習履修カード」をお持ちの方は、申込時にご相談ください。
- その他、本講習会の詳細については、遠慮なく申し込み先へお問い合わせください。
- すでにインストラクター資格をお持ちの方がフォローアップで参加される場合の参加費は無料です。

キリトリ線

## 福島市レクリエーション・カレッジ 2024 申込書

(ふりがな)		性別	年齢	生年月日(西暦)
お名前		男・女 その他	歳	西暦 年 月 日生
e-mailアドレス (必須)	すべての連絡はEメールで行います。 必ず、PCからのメールを受信できるアドレスをご記入ください。 携帯・スマートフォンの場合もPCからのメールを受信できるようにしてください。			
携帯電話番号				
ご住所	〒			
お仕事または お勤め先				
あなたの一言				